



国岡操子さんと絵手紙

「自分の趣味で展示会が開けるとは思わなかった。」と話されました。会場には季節感のある春夏秋冬の絵手紙や様々な形の絵手紙が展示されました。

国岡さんは絵手紙を始めて17年。町内での展示会は初めてで、

智頭町の作家たちの展覧会

11月～1月 石谷家住宅

石谷家住宅で「智頭町の作家たち」と題し、芦谷次江さんの日本画展、国岡操子さんの絵手紙展が開催されました。



芦津区会関係者と平井知事

住民自治活動の知事表彰

2月4日(火)知事公邸

頑張る住民自治活動団体等表彰式において、芦津区会が平井知事から表彰状を授与されました。

芦津区会は、鳥取茸王をはじめとする大型肉厚の原木しいたけの生産に取り組んでいます。この取り組みは、集落の活性化はもとより、コミュニティの場づくりや冬場の副収入源の確保などにより、住民全体、特に高齢者の生きがいづくりや健康・福祉の増進につながる事が期待されています。



智頭杉滑り台で遊ぶ子どもたち



木のおもちゃ贈呈式

木のおもちゃ贈呈式・

木育キャラバンを開催

2月9日(日)ひだまりホール

小さな頃から木を身近に感じてもらい木への理解を育むため、智頭杉で製作した木のトラック(積木入り)を新生児23人に贈呈しました。このおもちゃは、町内で活動されているMOCモックカッツの草刈庄一さんと鳥取県立智頭農林高等学校の生徒が連携して製作しました。安心・安全な智頭杉製の木のおもちゃといっしょに元気に成長していただきたいです。

また、贈呈式終了後には木育キャラバンin智頭町を開催しました。会場では約150種類の木のおもちゃで遊べる空間や木のプレート作り、智頭杉製の箸づくり体験も開催され、木の温もりや香りを直接感じてもらう良い機会となりました。参加者からは、親子でふれあいながら楽しむことができたと感じをいただきました。

千代川流域林業成長産業化推進協議会が製作した木製滑り台も設置され、子どもたちが列になって楽しんでいました。この滑り台は子育て支援センターに常設されていますので利用ください。